



【自分のクラスのSDGs目標を頑張ろう】

本校では、SDGsという難しい言葉が、子どもたちの間で飛び交っています。6年生は、1学期に自分達に出来るSDGsを考えようと、「やってみよう SDGs初めの一步」というテーマで地域の方と一緒に熟議の会を実施しました。「給食食べ残しゼロ活動」や「学校を綺麗にしよう」など、様々な案が出ました。

2学期に入り、考えるだけでなく行動に移すために、6年生から全校児童に、「SDGsとは」の説明があり、全学年で自分のクラスの目標を決めることになりました。朝の会や学活で話し合い、学年毎の目標を決め、目標達成のための具体策を相談し実行に移しました。週目標にも取り入れながら、各学年とも、自分達にできるSDGsにしっかりと取り組んでいます。(下表は、一部学年のみ抜粋)



	SDGs目標	具体策
1年生	きゅうしょくをのこさずたべよう	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手なものは少なめにする ・全部食べたならご褒美シール
4年生	空き缶リサイクルで毎週2000g以上持ってくる	家や近所の人に声をかけて積極的に集める
6年生	男子だから女子だからと壁を作らず誰とでも仲良く声かけができるようにする	学校内に6年生が作ったリフレーミングポスターを貼り、実践する

鴨方中学校区の4校（鴨方中学校、六条院・鴨東・鴨西の3小学校）では、目指す子ども像として、「わがあいともあい かもがたあい～自分を愛し、仲間を愛し、地元・鴨方を愛する子ども～」を共通の目標としています。生活科や総合的な学習の時間において、各校で『SDGs』をキーワードに、学習活動を計画しています。鴨西では、3年生では「鴨方の自慢さがし」、4年生では「環境問題」、6年生では「阿部山の歴史」について学びます。学習面もクラス目標も、持続可能な社会に向けて進めています。子どもたちが、「SDGs初めの一步」を継続し続けることこそが、明るい未来に繋がるのだと信じて、今日もチーム鴨西の教職員は精進して子どもと向き合っています。

